

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書の訂正報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第4項

**【提出先】** 近畿財務局長

**【提出日】** 平成25年3月26日

**【四半期会計期間】** 第19期第1四半期(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

**【会社名】** 株式会社 シード

**【英訳名】** SEED CO., LTD.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 岡橋成泰

**【本店の所在の場所】** 京都市山科区榎辻中在家町8番地1

**【電話番号】** (075) 595 - 1311 (代)

**【事務連絡者氏名】** 管理部グループ長 七海不二男

**【最寄りの連絡場所】** 京都市山科区榎辻中在家町8番地1

**【電話番号】** (075) 595 - 1311 (代)

**【事務連絡者氏名】** 管理部グループ長 七海不二男

**【縦覧に供する場所】** 株式会社 大阪証券取引所  
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

## 1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、平成25年3月26日付で、株式会社三栄建築設計との間で資本業務提携契約を締結いたしました。これに伴い当社は、同社の連結子会社になる予定です。そこで、これを契機に、同社グループにおける会計処理の方針との整合性等を勘案し、当社の会計処理を検討いたしました。

その結果、平成23年8月12日に提出いたしました第19期第1四半期（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）四半期報告書の記載内容のうち、不動産に係るリース取引の判定に当たって、当該判定ルールを株式会社三栄建築設計のグループ方針に合わせるとともに、税効果会計の四半期における会計処理について見直すべき事項がありましたので、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

#### 第2 事業の状況

##### 3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

###### （1）経営成績の分析

###### （2）財政状態の分析

#### 第4 経理の状況

##### 1 四半期連結財務諸表

###### （1）四半期連結貸借対照表

###### （2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

##### 注記事項

###### （四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係）

###### （セグメント情報等）

###### （1株当たり情報）

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_を付して表示しております。

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次 会計期間	第18期 第1四半期 連結累計期間		第19期 第1四半期 連結累計期間		第18期	
	自 至	平成22年4月1日 平成22年6月30日	自 至	平成23年4月1日 平成23年6月30日	自 至	平成22年4月1日 平成23年3月31日
売上高 (千円)		816,251		1,712,947		4,079,868
経常損失 ( ) (千円)		<u>54,238</u>		<u>86,620</u>		<u>231,166</u>
四半期(当期) 純損失 ( ) (千円)		<u>85,977</u>		<u>45,961</u>		<u>276,683</u>
四半期包括利益 又は包括利益 (千円)		<u>85,977</u>		<u>45,961</u>		<u>276,683</u>
純資産額 (千円)		<u>935,443</u>		<u>698,775</u>		<u>744,737</u>
総資産額 (千円)		<u>4,289,173</u>		<u>3,252,960</u>		<u>3,961,535</u>
1株当たり四半期 (当期)純損失 ( ) (円)		<u>7,555</u>		<u>4,038</u>		<u>24,313</u>
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)		-		-		-
自己資本比率 (%)		<u>21.8</u>		<u>21.4</u>		<u>18.8</u>

~ 注略 ~

(訂正後)

回次 会計期間	第18期 第1四半期 連結累計期間		第19期 第1四半期 連結累計期間		第18期	
	自 至	平成22年4月1日 平成22年6月30日	自 至	平成23年4月1日 平成23年6月30日	自 至	平成22年4月1日 平成23年3月31日
売上高 (千円)		816,251		1,712,947		4,079,868
経常損失 ( ) (千円)		<u>54,309</u>		<u>86,657</u>		<u>231,399</u>
四半期(当期) 純損失 ( ) (千円)		<u>108,399</u>		<u>74,662</u>		<u>276,916</u>
四半期包括利益 又は包括利益 (千円)		<u>108,399</u>		<u>74,662</u>		<u>276,916</u>
純資産額 (千円)		<u>864,161</u>		<u>620,981</u>		<u>695,644</u>
総資産額 (千円)		<u>4,427,976</u>		<u>3,379,099</u>		<u>4,117,926</u>
1株当たり四半期 (当期)純損失 ( ) (円)		<u>9,525</u>		<u>6,560</u>		<u>24,333</u>
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)		-		-		-
自己資本比率 (%)		<u>19.5</u>		<u>18.4</u>		<u>16.9</u>

~ 注略 ~

## 第2 【事業の状況】

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 経営成績の分析

(訂正前)

～前略～

このような状況のもとで、業績につきましては売上高は1,712,947千円（前年同四半期は816,251千円）、利益面については営業損失79,257千円（前年同四半期は43,045千円）、経常損失86,620千円（前年同四半期は54,238千円）、四半期純損失45,961千円（前年同四半期は85,977千円）となりました。

～中略～

（不動産賃貸事業）

不動産賃貸事業につきましては売上高214,542千円（前年同四半期は232,001千円）、セグメント利益17,528千円（前年同四半期は12,010千円）となりました。

(訂正後)

～前略～

このような状況のもとで、業績につきましては売上高は1,712,947千円（前年同四半期は816,251千円）、利益面については営業損失78,076千円（前年同四半期は41,865千円）、経常損失86,657千円（前年同四半期は54,309千円）、四半期純損失74,662千円（前年同四半期は108,399千円）となりました。

～中略～

（不動産賃貸事業）

不動産賃貸事業につきましては売上高214,542千円（前年同四半期は232,001千円）、セグメント利益18,708千円（前年同四半期は13,190千円）となりました。

## (2) 財政状態の分析

### (訂正前)

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて36.3%減少し、1,207,719千円となりました。これは、現金及び預金が177,719千円増加しましたが、販売用不動産が734,806千円、仕掛販売用不動産が156,162千円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.8%減少し、2,045,241千円となりました。これは、有形固定資産が26,764千円減少したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて17.8%減少し、3,252,960千円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて15.1%減少し、1,285,181千円となりました。これは、工事未払金が36,005千円、短期借入金が100,000千円、工事損失引当金が17,392千円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて25.4%減少し、1,269,003千円となりました。これは、社債が300,000千円、長期借入金が70,285千円、預り保証金が62,998千円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて20.5%減少し、2,554,184千円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.1%減少し、698,775千円となりました。これは、利益剰余金が45,961千円減少したことによります。

### (訂正後)

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて37.9%減少し、1,179,054千円となりました。これは、現金及び預金が177,719千円増加しましたが、販売用不動産が734,806千円、仕掛販売用不動産が156,162千円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、2,200,044千円となりました。これは、有形固定資産が28,352千円減少したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて17.9%減少し、3,379,099千円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて15.1%減少し、1,291,472千円となりました。これは、工事未払金が36,005千円、短期借入金が100,000千円、工事損失引当金が17,392千円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて22.9%減少し、1,466,645千円となりました。これは、社債が300,000千円、長期借入金が70,285千円、預り保証金が62,998千円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて19.4%減少し、2,758,117千円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて10.7%減少し、620,981千円となりました。これは、利益剰余金が74,662千円減少したことによります。

## 第4 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】  
(1) 【四半期連結貸借対照表】  
(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	587,673	765,393
受取手形・完成工事未収入金等	281,909	222,623
販売用不動産	784,806	50,000
未成工事支出金	15,403	62,551
仕掛販売用不動産	175,284	19,121
繰延税金資産	7,091	<u>34,258</u>
その他	48,088	55,116
貸倒引当金	1,739	1,345
流動資産合計	<u>1,898,517</u>	<u>1,207,719</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,508,166	1,481,215
その他(純額)	7,199	7,385
土地	333,355	333,355
有形固定資産合計	<u>1,848,721</u>	<u>1,821,956</u>
無形固定資産	5,315	14,178
投資その他の資産		
その他	217,012	217,138
貸倒引当金	8,032	8,032
投資その他の資産合計	208,980	209,106
固定資産合計	<u>2,063,017</u>	<u>2,045,241</u>
資産合計	<u>3,961,535</u>	<u>3,252,960</u>
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	283,613	239,915
短期借入金	500,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	234,117	221,700
1年内償還予定の社債	310,000	250,000
未払法人税等	2,734	594
賞与引当金	-	6,264
工事損失引当金	28,973	11,581
その他	<u>155,400</u>	<u>155,126</u>
流動負債合計	<u>1,514,838</u>	<u>1,285,181</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>固定負債</b>		
社債	450,000	150,000
長期借入金	577,085	506,800
退職給付引当金	26,623	27,445
預り保証金	472,989	409,991
資産除去債務	99,363	99,862
その他	75,897	74,904
固定負債合計	<u>1,701,959</u>	<u>1,269,003</u>
<b>負債合計</b>	<u>3,216,797</u>	<u>2,554,184</u>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	260,782	260,782
資本剰余金	226,282	226,282
利益剰余金	292,633	246,671
自己株式	34,960	34,960
株主資本合計	<u>744,737</u>	<u>698,775</u>
<b>純資産合計</b>	<u>744,737</u>	<u>698,775</u>
<b>負債純資産合計</b>	<u>3,961,535</u>	<u>3,252,960</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	587,673	765,393
受取手形・完成工事未収入金等	281,909	222,623
販売用不動産	784,806	50,000
未成工事支出金	15,403	62,551
仕掛販売用不動産	175,284	19,121
繰延税金資産	7,091	5,594
その他	48,088	55,116
貸倒引当金	1,739	1,345
流動資産合計	1,898,517	1,179,054
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,508,166	1,481,215
その他(純額)	7,199	7,385
土地	333,355	333,355
リース資産(純額)	156,390	154,803
有形固定資産合計	2,005,112	1,976,759
無形固定資産	5,315	14,178
投資その他の資産		
その他	217,012	217,138
貸倒引当金	8,032	8,032
投資その他の資産合計	208,980	209,106
固定資産合計	2,219,408	2,200,044
資産合計	4,117,926	3,379,099
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	283,613	239,915
短期借入金	500,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	234,117	221,700
1年内償還予定の社債	310,000	250,000
リース債務	4,415	4,450
未払法人税等	2,734	594
賞与引当金	-	6,264
工事損失引当金	28,973	11,581
その他	157,240	156,966
流動負債合計	1,521,094	1,291,472



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>固定負債</b>		
社債	450,000	150,000
長期借入金	577,085	506,800
リース債務	<u>155,045</u>	<u>153,919</u>
退職給付引当金	26,623	27,445
預り保証金	472,989	409,991
資産除去債務	99,363	99,862
その他	<u>120,080</u>	<u>118,626</u>
固定負債合計	<u>1,901,187</u>	<u>1,466,645</u>
<b>負債合計</b>	<u>3,422,281</u>	<u>2,758,117</u>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	260,782	260,782
資本剰余金	226,282	226,282
利益剰余金	<u>243,540</u>	<u>168,877</u>
自己株式	34,960	34,960
株主資本合計	<u>695,644</u>	<u>620,981</u>
<b>純資産合計</b>	<u>695,644</u>	<u>620,981</u>
<b>負債純資産合計</b>	<u>4,117,926</u>	<u>3,379,099</u>

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	816,251	1,712,947
売上原価	716,847	1,658,126
売上総利益	99,403	54,821
販売費及び一般管理費	142,449	134,078
営業損失( )	43,045	79,257
営業外収益		
受取利息	60	58
受取手数料	388	402
受取保険金	325	151
その他	250	558
営業外収益合計	1,025	1,170
営業外費用		
支払利息	10,439	7,410
その他	1,778	1,123
営業外費用合計	12,218	8,534
経常損失( )	54,238	86,620
特別利益		
貸倒引当金戻入額	36	-
特別利益合計	36	-
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21,671	-
特別損失合計	21,671	-
税金等調整前四半期純損失( )	75,874	86,620
法人税、住民税及び事業税	2,319	357
法人税等還付税額	-	14,648
法人税等調整額	7,783	26,367
法人税等合計	10,102	40,659
少数株主損益調整前四半期純損失( )	85,977	45,961
少数株主利益	-	-
四半期純損失( )	85,977	45,961

(訂正後)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	816,251	1,712,947
売上原価	715,666	1,656,945
売上総利益	100,584	56,002
販売費及び一般管理費	142,449	134,078
営業損失( )	41,865	78,076
営業外収益		
受取利息	60	58
受取手数料	388	402
受取保険金	325	151
その他	250	558
営業外収益合計	1,025	1,170
営業外費用		
支払利息	11,691	8,627
その他	1,778	1,123
営業外費用合計	13,470	9,751
経常損失( )	54,309	86,657
特別利益		
貸倒引当金戻入額	36	-
特別利益合計	36	-
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21,671	-
特別損失合計	21,671	-
税金等調整前四半期純損失( )	75,945	86,657
法人税、住民税及び事業税	2,319	357
法人税等還付税額	-	14,648
法人税等調整額	30,134	2,296
法人税等合計	32,454	11,994
少数株主損益調整前四半期純損失( )	108,399	74,662
少数株主利益	-	-
四半期純損失( )	108,399	74,662

【四半期連結包括利益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失( )	85,977	45,961
四半期包括利益	85,977	45,961
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	85,977	45,961
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(訂正後)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失( )	108,399	74,662
四半期包括利益	108,399	74,662
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	108,399	74,662
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

～前略～

(訂正前)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
減価償却費	35,030千円	28,143千円

(訂正後)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
減価償却費	36,157千円	29,270千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	建設事業	不動産事業	不動産 賃貸事業	その他事業	計	
売上高						
外部顧客への売上高	525,292	53,237	232,001	5,718	816,251	816,251
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	525,292	53,237	232,001	5,718	816,251	816,251
セグメント利益又は損失( )	13,578	7,690	<u>12,010</u>	3,471	<u>9,594</u>	<u>9,594</u>

~注略~

(訂正後)

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	建設事業	不動産事業	不動産 賃貸事業	その他事業	計	
売上高						
外部顧客への売上高	525,292	53,237	232,001	5,718	816,251	816,251
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	525,292	53,237	232,001	5,718	816,251	816,251
セグメント利益又は損失( )	13,578	7,690	<u>13,190</u>	3,471	<u>10,774</u>	<u>10,774</u>

~注略~

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(訂正前)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	9,594
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	52,639
棚卸資産の調整額	-
四半期連結損益計算書の営業損失( )	43,045

～注略～

(訂正後)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	10,774
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	52,639
棚卸資産の調整額	-
四半期連結損益計算書の営業損失( )	41,865

～注略～

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	建設事業	不動産事業	不動産 賃貸事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	558,871	939,533	214,542	1,712,947	1,712,947
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	558,871	939,533	214,542	1,712,947	1,712,947
セグメント利益又は損失( )	44,581	10,917	<u>17,528</u>	<u>16,135</u>	<u>16,135</u>

～注略～

(訂正後)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	建設事業	不動産事業	不動産 賃貸事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	558,871	939,533	214,542	1,712,947	1,712,947
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	558,871	939,533	214,542	1,712,947	1,712,947
セグメント利益又は損失( )	44,581	10,917	<u>18,708</u>	<u>14,954</u>	<u>14,954</u>

～注略～



2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(訂正前)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	16,135
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	63,121
棚卸資産の調整額	-
四半期連結損益計算書の営業損失( )	79,257

~注略~

(訂正後)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	14,954
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	63,121
棚卸資産の調整額	-
四半期連結損益計算書の営業損失( )	78,076

~注略~

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、次のとおりであります。

(訂正前)

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
1株当たり四半期純損失( )	7,555	4,038
(算定上の基礎)		
四半期純損失金額( )(千円)	85,977	45,961
普通株式に係る四半期純損失( )(千円)	85,977	45,961
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式の期中平均株数(株)	11,380	11,380

~注略~

(訂正後)

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
1株当たり四半期純損失( )(円)	9,525	6,560
(算定上の基礎)		
四半期純損失金額( )(千円)	108,399	74,662
普通株式に係る四半期純損失( )(千円)	108,399	74,662
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式の期中平均株数(株)	11,380	11,380

~注略~

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 3月26日

株式会社シード  
取締役会 御中

清友監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 中野雄介 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 平岡彰信 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社シードの平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社シード及び連結子会社の平成23年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成23年8月12日に四半期レビュー報告書を提出した。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以上

- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。